

2014年6月3日

パリ観光会議局ミッションが来日 記者発表会で「一歩先を行くパリ」 最新情報を紹介

このほどフランス観光開発機構の手配によりパリ観光会議局のミッションが来日、16の現地観光業者を率いてクレマン・ラルー マーケティングディレクターらが2014年6月2日、都内の会場にてプレス発表会と懇親会を開いた。

パリには昨年2930万人の外国人が観光やビジネスで訪れたが、パリ市内に宿泊した外国人の国籍別人数で日本人は48万4000人と米国、英国、イタリア、ドイツに次いで第5位。

記者発表会ではさまざまな分野におけるパリの最新情報が提供された。

●イベント：今年～来年パリで開催されるフェスティバル、美術展、見本市などの主要なイベント：パリ・プラージュ、ニュー・ブランシュ、ショッピング・バイ・パリなど

●再開発によって変貌しつつある界隈：17区バティニョル、セーヌ河岸、ガラス張りの屋根「カノペ」があるレ・アール、西南郊外のスガン島、ポルト・ド・ヴェルサイユのトライアングルタワーなど

●今年～2015年までに新規・再オープンする施設：ピカソ美術館、ルイ・ヴィトン財団現代美術館(2014年末)、エッフェル塔第一展望台(2014年秋)、フランス国立造幣局モネ・ド・パリ(2014-15)、フィルハーモニー・ド・パリ(2015)など。

●宿泊施設：2198軒のホテルはあらゆるタイプ(デザイナーズホテル、市内6軒のパラスなど)、あらゆる予算に応える。現在改装中の高級ホテル、新規にパリに参入の国際的チェーンホテルの2014/15年オープンで宿泊規模はさらに増加する。

●グルメ：81軒のミシュラン星付きレストラン、3つ星10軒和食の星付きレストランも3軒(あい田、仁、奥田)。

●ショッピング：日曜も店が営業している界隈、新規オープンのショッピングモール、改装でグレードアップした百貨店

なお、プレス発表会で上映したプレゼンテーション、パリ観光会議局発行のテーマ別和文プレス資料2014年版は、フランス観光開発機構のプレス向けコーナー(左記リンク)より閲覧、ダウンロードが可能。



ミッション参加企業・団体

フランス国立モニュメントセンター
ムーラン・ルージュ
プランタン百貨店
バトー・ムーシュ
ミキ・トラベル、
パリ・ウェイ
9ホテル コレクション
ベストウエスタン プラザ エリゼ ホテル
シタディヌアパートホテル
エリステルホテルズ
ホテルデュコレクシオン アルド トリオフ パリ
ホテル・メイフェアー パリ
ホテルワウック シャンゼリゼ & ホテルウエストミンスター
レ・ゾテル・ド・パリ
ノグホテル・パリ・トゥール・エッフェル
オプティマ パリ ポルト・ド・ヴェルサイユ ホテル

パリ観光会議局

プレスリリース、2014年版資料、発表プレゼンテーション
<http://bit.ly/T69f2p>

お問合せ(在パリ)
Patricia BARTHÉLEMY
PARIS CONVENTION AND VISITORS BUREAU
Tel +33 1 49 52 42 60
(在東京)
フランス観光開発機構
佐藤由紀子 / 増田真由美
Tel +81 (0)3582-0994/6968
presse.jp@atout-france.fr

